



・ 次の _____ にあてはまる言葉を書きなさい。

① 0より小さい数を _____ といい、負の符号「 _____ 」を使って表す。

② 数直線上で0にあたる点を _____ という。

③ 正の数は0より _____ 、絶対値が大きいほど _____ 。

④ たし算のことを _____ といい、たし算の結果のことを _____ という。

⑤ ひき算のことを _____ といい、ひき算の結果のことを _____ という。

⑥ 乗法では 正負の数についても、乗法の _____ 、
乗法の _____ が成り立つ。
$$\bigcirc \times \Delta = \Delta \times \bigcirc$$
$$(\bigcirc \times \Delta) \times \square = \Delta \times (\bigcirc \times \square)$$

⑦ 同じ数をいくつかかけるとき、 2^3 のように表すことがある。

かけた数の個数を表した右上にある小さい数のことを _____ という。

⑧ $4, -7, -6$ を式 $4 - 7 - 6$ の _____ という。

また 4 のことを _____ 、

$-7, -6$ のことを _____ という。

⑨ 自然数を素数だけの積で表すことを _____ するという。



・ 次の _____ にあてはまる言葉を書きなさい。

① 0より小さい数を 負の数 といい、負の符号「-」を使って表す。

② 数直線上で0にあたる点を 原点 という。

③ 正の数は0より 大きく、絶対値が大きいほど 大きい。

④ たし算のことを 加法 といい、たし算の結果のことを 和 という。

⑤ ひき算のことを 減法 といい、ひき算の結果のことを 差 という。

⑥ 乗法では 正負の数についても、乗法の 交換法則、
$$\bigcirc \times \Delta = \Delta \times \bigcirc$$
乗法の 結合法則 が成り立つ。
$$(\bigcirc \times \Delta) \times \square = \Delta \times (\bigcirc \times \square)$$

⑦ 同じ数をいくつかけるとき、 2^3 のように表すことがある。

かけた数の個数を表した右上にある小さい数のことを 指数 という。

⑧ $4, -7, -6$ を式 $4 - 7 - 6$ の 項 という。

また 4 のことを 正の項、

$-7, -6$ のことを 負の項 という。

⑨ 自然数を素数だけの積で表すことを 素因数分解 するという。